

パテント強国アメリカ 秘密の知財戦略 —知財を活かすための日本の課題—

アップル、グーグル、インテル、クアルコム
知財で巨額を稼ぐ企業の秘密とは？

日時：平成26年6月20日（金）15時～17時

場所：理系先端研究棟2階 理学部大会議室

講師：ヘンリー幸田 氏（米国弁護士）

入場：無料



学習院大学理学部化学科、明治大学法学部卒業
ペPPERDAイン大学ロースクール特別課程修了

1972-1977 スpensリー・ホーン法律事務所(ロサンゼルス)

1977-2007 コーダ・アンドローラ特許法律事務所(所長)

2007-2010 クイン・エマニュエル法律事務所 (パートナー)

2005-2013 創価大学ロースクール教授

2009-現在 知財立国研究会主宰

2010-現在 DLA PIPER法律事務所 (シニア・カウンセラー)

著書：「米国特許法逐条解説」「ITC解説」(発明協会)

「米国特許法研究」(ILS)「天才エジソンの秘密」(講談社)

「知的所有権で日本が勝つ日」(徳間書店)

「戦慄のパテント・マフィア(DHC)

「なぜ、日本の知財は儲からない」(LexisNexis)、他

国立大学法人鹿児島大学産学官連携推進センター知的財産部門

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番40号

TEL : (099)285-3881 FAX : (099)285-3886

E-mail : tizai@kuas.kagoshima-u.ac.jp <http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/ipo/>

※参加ご希望の方は、6月13日（金）までに電話またはE-mailでご連絡下さい。
(申込みの際にいただいた情報は本セミナーにのみ使用いたします。)